

地域活動を応援

地域のわ通信

R8年9月
NO.96

子どもの「できた！」を支える地域の力 「かなっ子寺子屋」

毎週水曜日の放課後、神奈川小学校で開かれている「かなっ子寺子屋」。宿題をしたり、クイズを楽しんだり。地域のシニアや大学生サポーターが見守っています。今年で6年目を迎えた「かなっ子寺子屋」の魅力を紹介します。



「かなっ子寺子屋」低学年クラスの様子

きっかけは「地域の大人が子どもを支えられないか」

(写真下：「かなっ子寺子屋」代表・穂永勝巳さん)



学校地域コーディネーターとして活動する中で、コロナ禍後の学力格差という課題に直面しました。そこで、「地域の大人が子どもたちを支えよう」と仲間を募り、2020年に「かなっ子寺子屋」を立ち上げました。

子どもたちの学びと成長を地域で支えていただいています。
(写真左/神奈川小学校 足立校長)



学校も太鼓判！かなっ子寺子屋は本校の宝です

「かなっ子寺子屋」をのぞいてみました～

午後2時。子どもたちは元気に教室へ集まってきます。
学年ごとに4クラスに分かれます。
全校約293人のうち、約100人が参加しています。
参加率は9割以上！
サポーターは地域の方や大学生で12名ほど。
答えではなく考えるヒントを与えています。



神奈川小学校は東神奈川駅すぐ。
2025年創立150周年を迎えました。



教えるのではなく、寄り添う。
それが「かなっ子寺子屋」サポーターです。



寺子屋で教員免許は必要ありません。
子どもの隣で「どうしたの？」「一緒に考えてみようか」と声をかける人が必要です。
子どもたちの「できた！」を、一緒に応援しませんか。

**子ども100人を支える仲間が
足りません**

Chikiryoku
Up!

現在、「かなっ子寺子屋」には約100人の子どもたちが参加しています。地域サポーターが不足しています。大学生も協力していますが、子どもたちを見守る地域の大人の力がもっと必要です。

『かなっ子寺子屋』サポーター募集

会 場	神奈川小学校
活動日	毎週水曜日 14:15～15:00
対 象	・毎週参加できなくてもOK ・教員資格不要 ・子ども好きな方歓迎 ・見学歓迎
問合せ先	神奈川小学校 045-441-5656